

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 2 月 11 日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		併設施設と協力のもと、身体拘束廃止委員会を設立している。しかし身体拘束廃止の研修と身体拘束をしないケアの実践が不足している。	内部研修、外部参加研修の報告をユニット会議などで行う。	①内部研修会を行う。 ②外部研修の内容を報告する。	6ヶ月
2			身体拘束をしないケアの実践を行う。	①主のアセスメントを全職員で行い、24時間の生活記録を行う。 ②ケアカンファレンスで職員と家族の想いを確認しあい、廃止の計画を立てる。 ③多くの福祉用具使用の検討をして廃止する。	6ヶ月
3		利用者家族アンケートより「職員の異動が多く、名前や顔が覚えられない」という声が聞かれた。	ご利用者だけでなく、ご家族とも馴染みの関係を確立する。	①施設内に職員紹介のコーナーを設置。職員の名前と顔が一致できるような配慮をする。 ②職員は、面会者に対し普段の生活状況を介護記録をもとに説明をする。	6ヶ月
4			特別な日ではなく、何気ない生活を何気なく過ごしている風景を知っていただき、より身近に職員を感じていただく。	①階段など生活スペースではない場所に、職員とご利用者が、行事ではなく何気ない日常生活をどのように過ごしているかが分かるような写真を展示する。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。